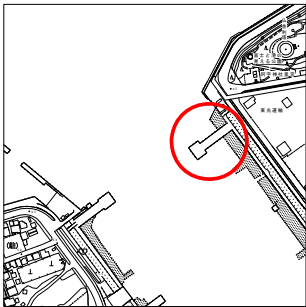
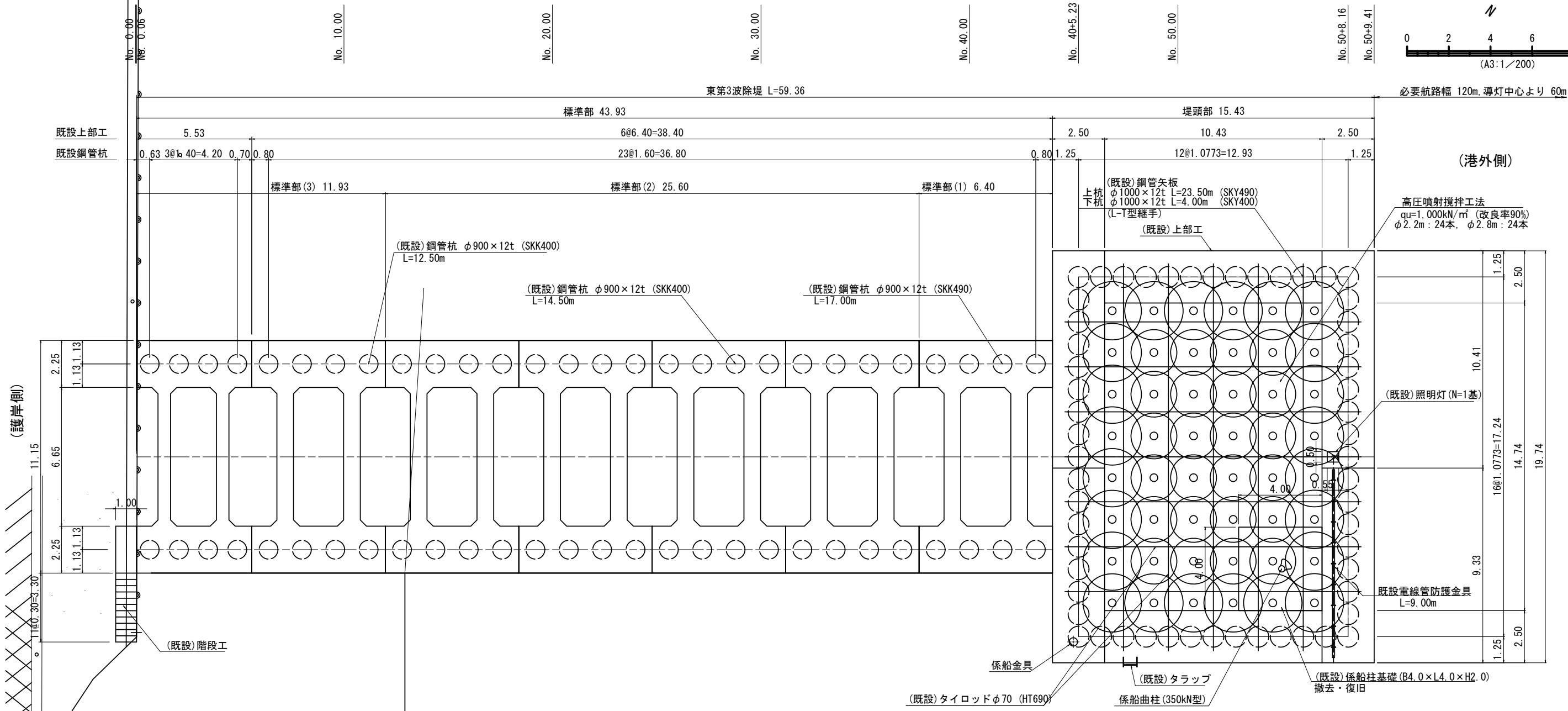
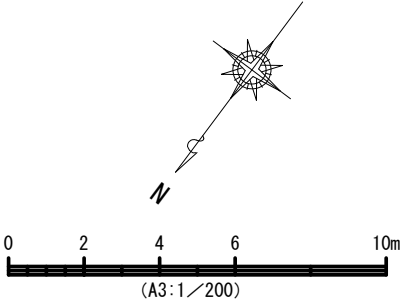


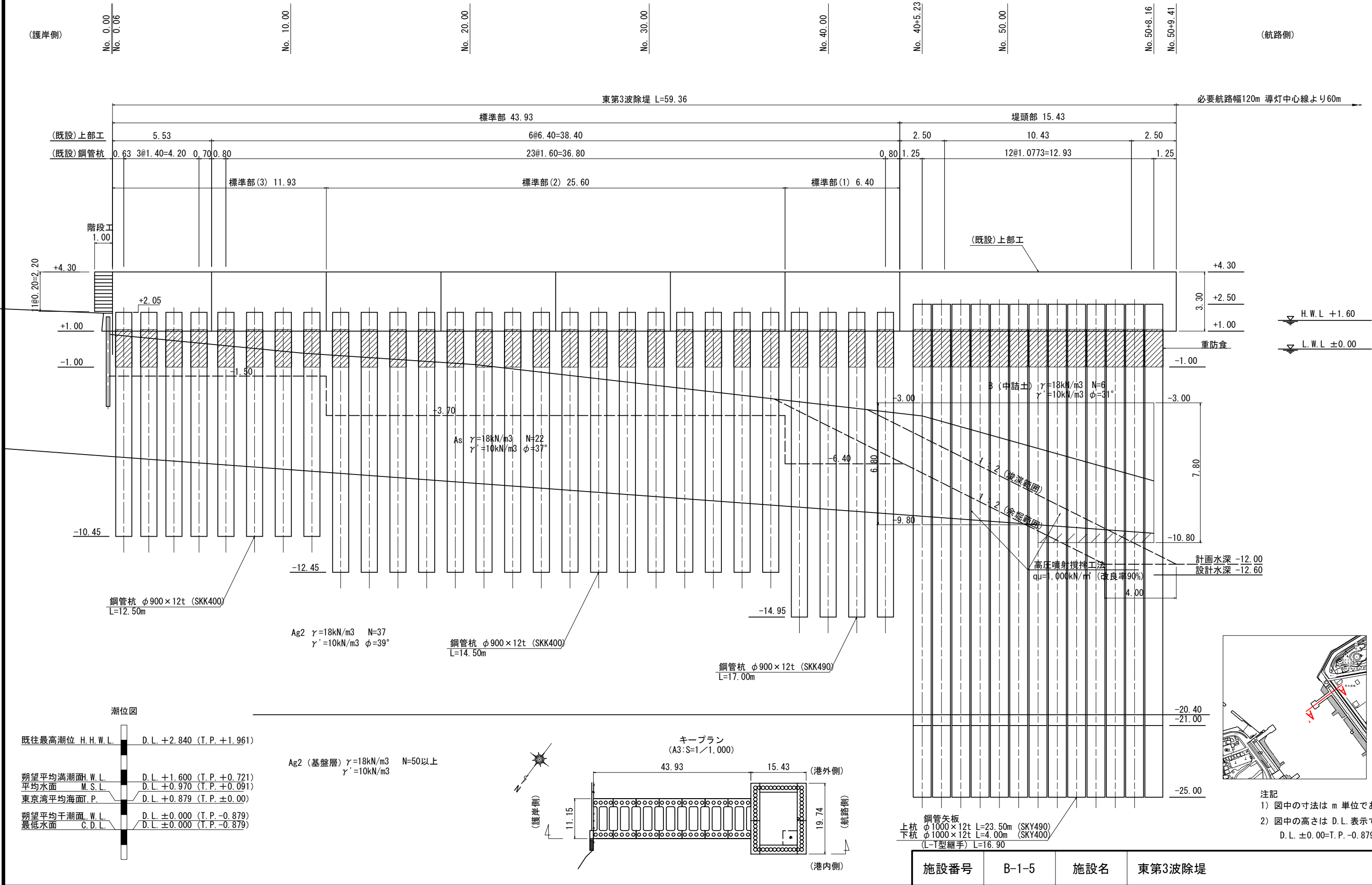
平面図  
S=1/1000  
(A3:S=1/200)



注記  
1) 図中の寸法は m 単位である。

施設番号	B-1-5	施設名	東第3波除堤
------	-------	-----	--------

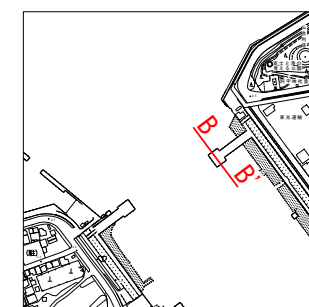
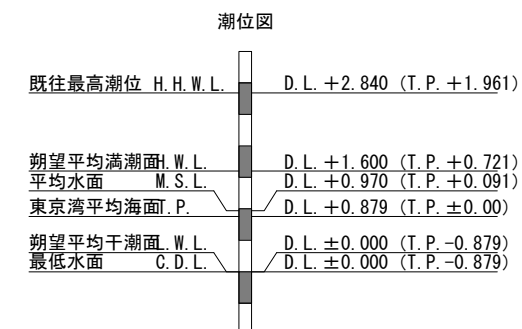
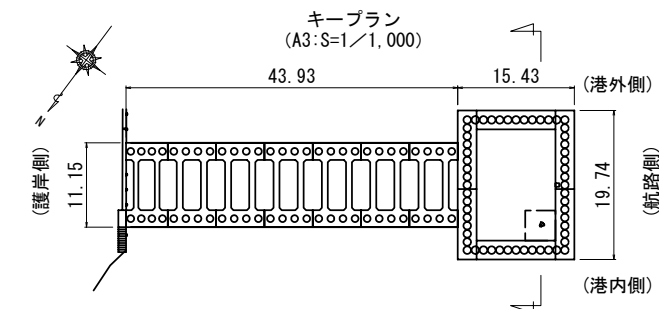
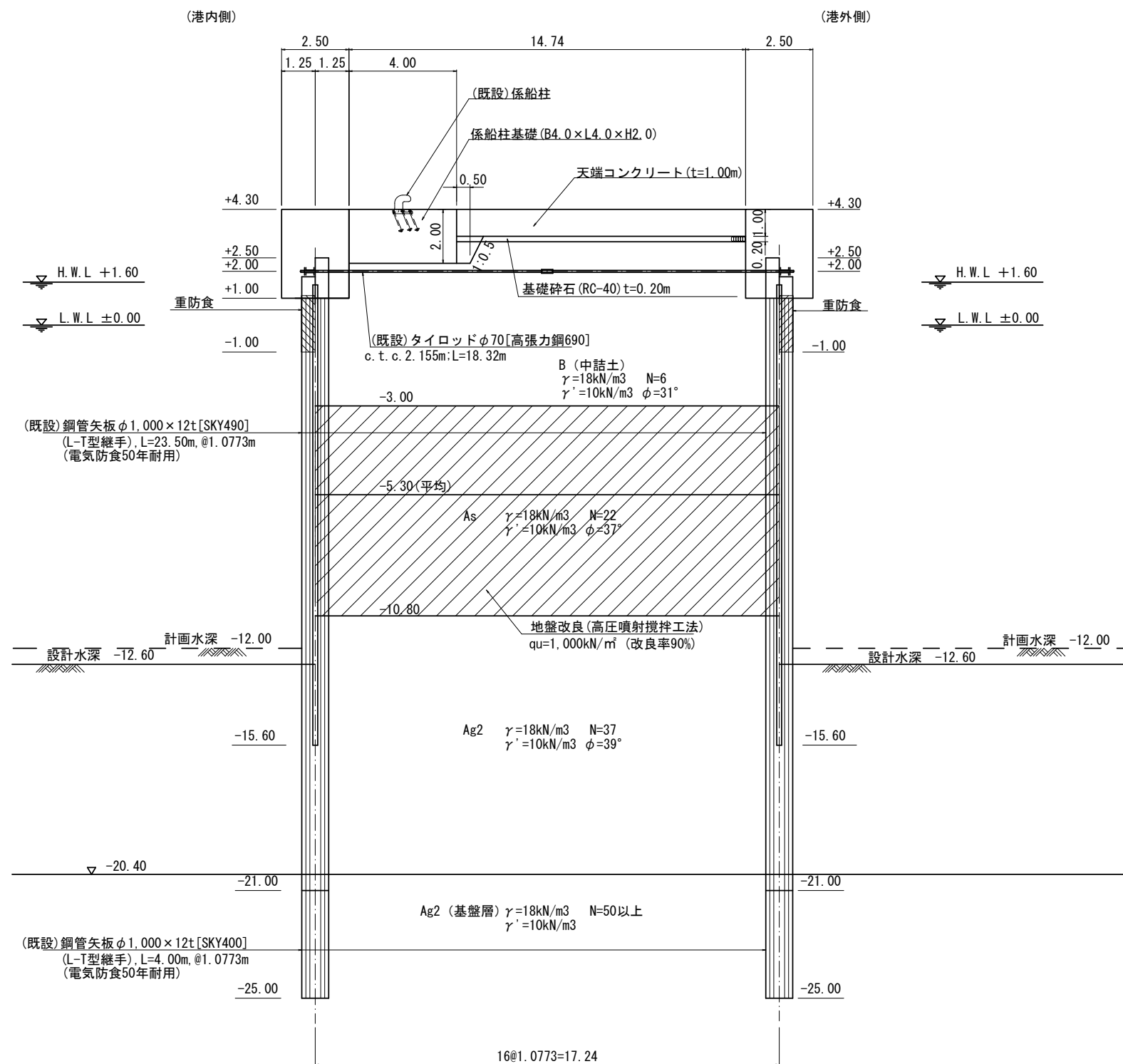
縦断面図  
S=1/100  
(A3:S=1/200)  
A-A'



施設番号	B-1-5	施設名	東第3波除堤
------	-------	-----	--------

### 標準断面図（その1）

堤頭部(横断方向)  
 $S = 1 / 100$   
 (A3:  $S = 1 / 200$ )  
 B-B'



注記  
1) 図中の寸法は m 単位である。  
2) 図中の高さは D.L. 表示である。  
D.L.  $\pm 0.00 = \text{T.P. } -0.879\text{m}$

施設番号	B-1-5	施設名	東第3波除堤
------	-------	-----	--------

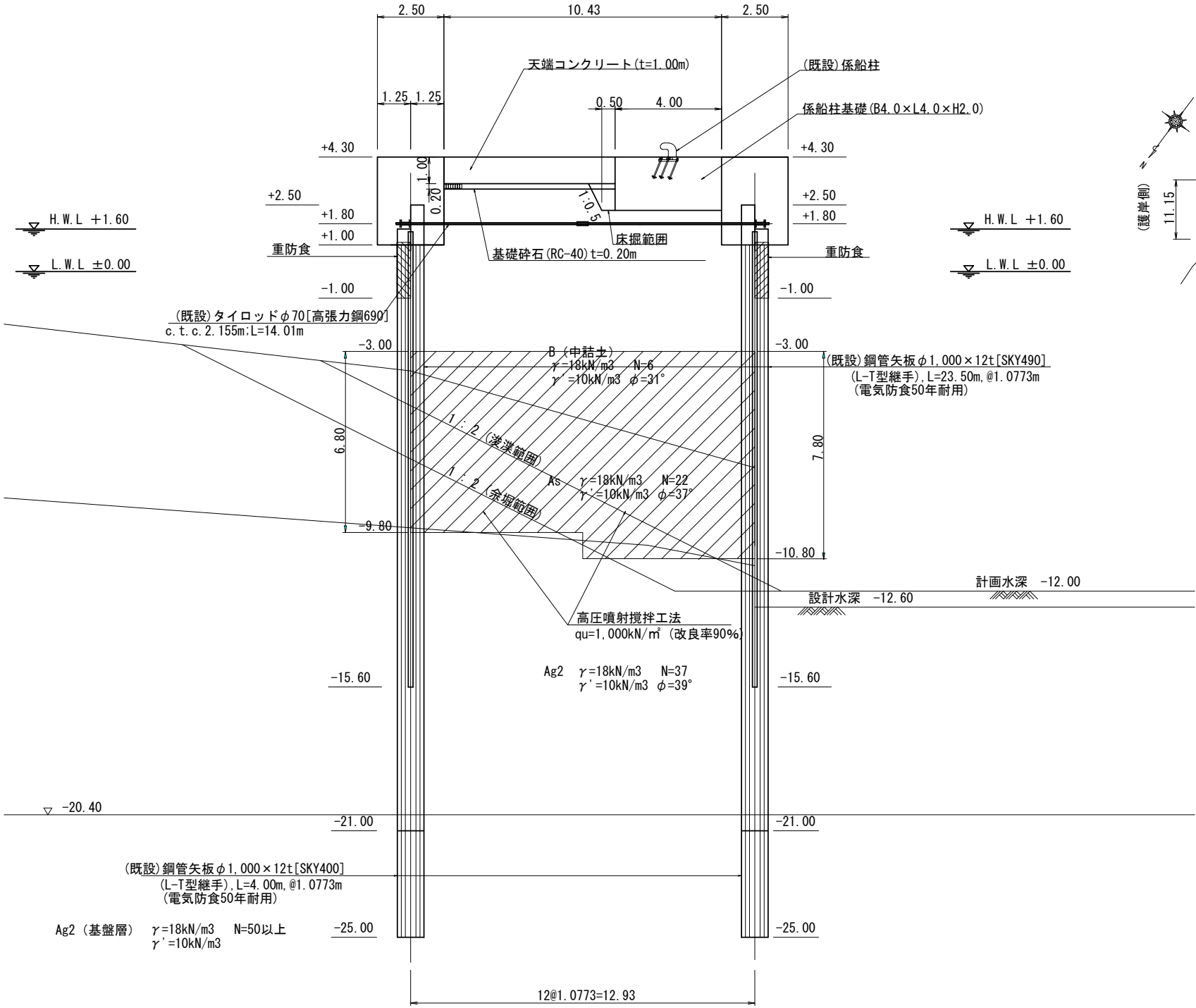
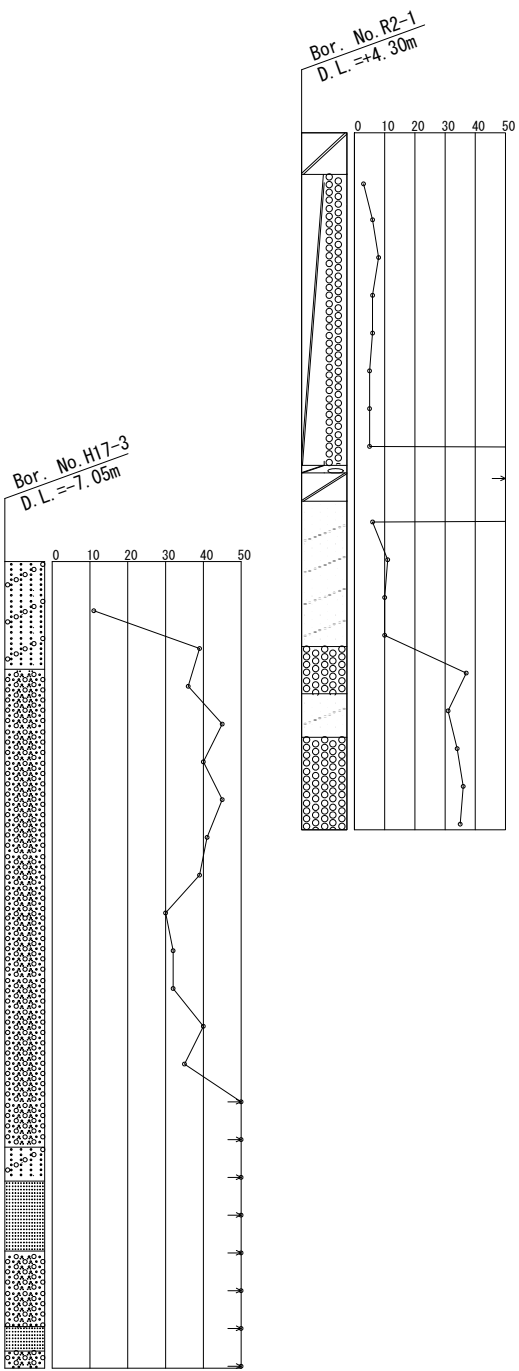
標準断面図（その2）

堤頭部（縦断方向）  
S=1/100  
(A3:S=1/200)

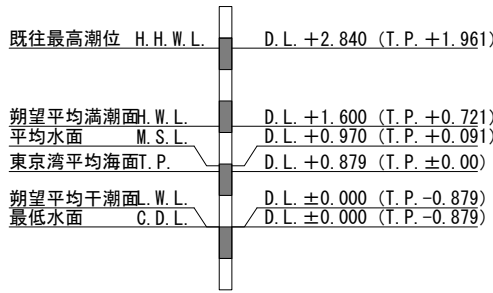
C-C'

(護岸側)

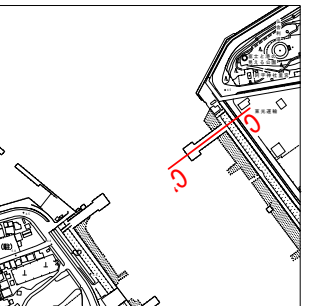
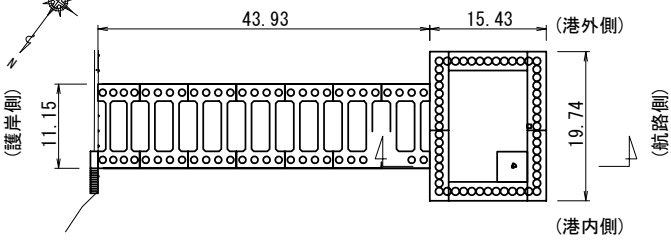
(航路側)



潮位図



キープラン  
(A3:S=1/1,000)



注記  
1) 図中の寸法は m 単位である。  
2) 図中の高さは D.L. 表示である。  
D.L. ±0.00=T.P. -0.879m

施設番号

B-1-5

施設名

東第3波除堤

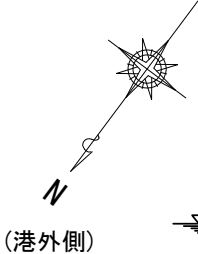
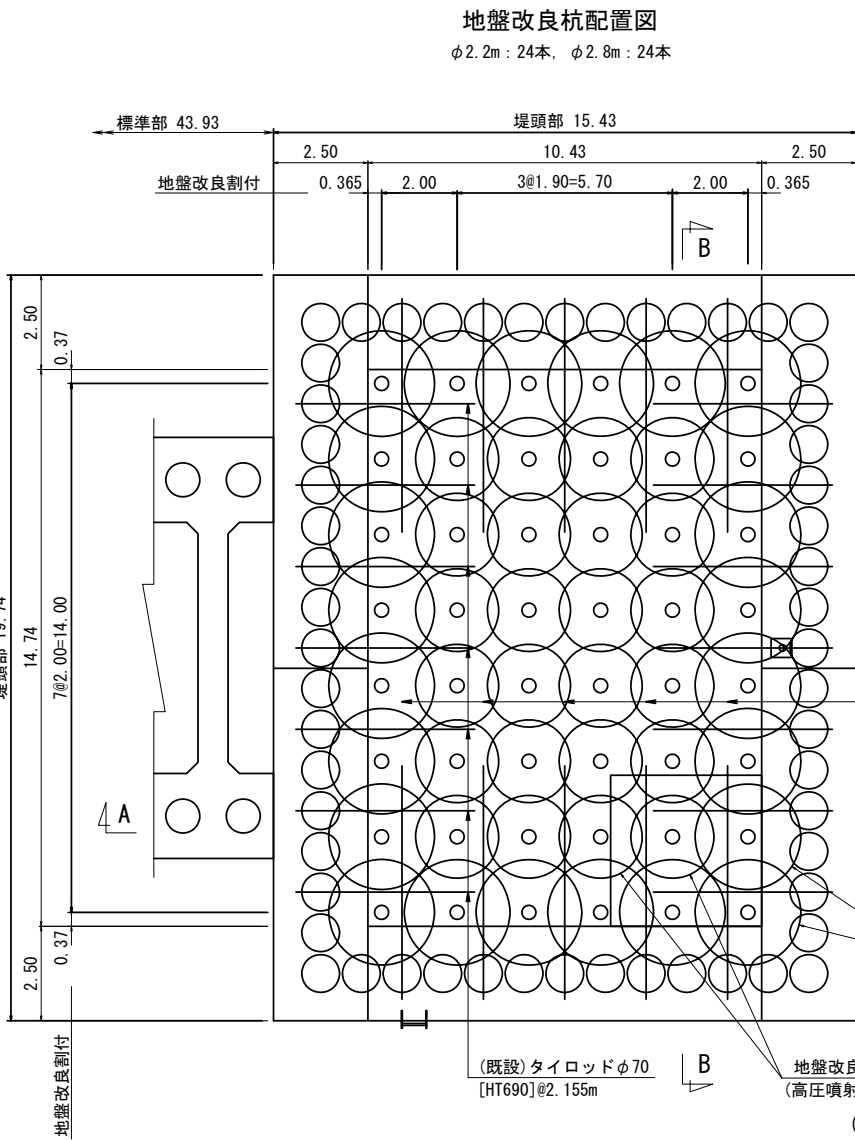
地盤改良図

S = 1 / 100  
(A3:S=1/200)

A-A 断面図

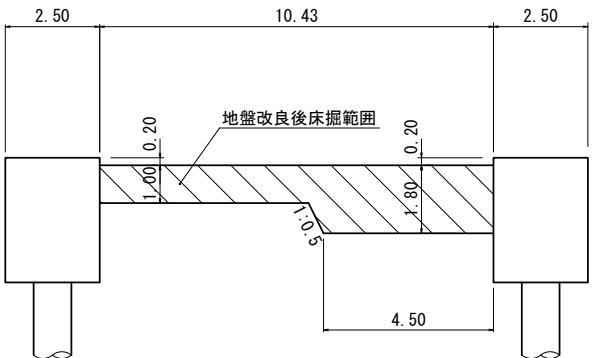
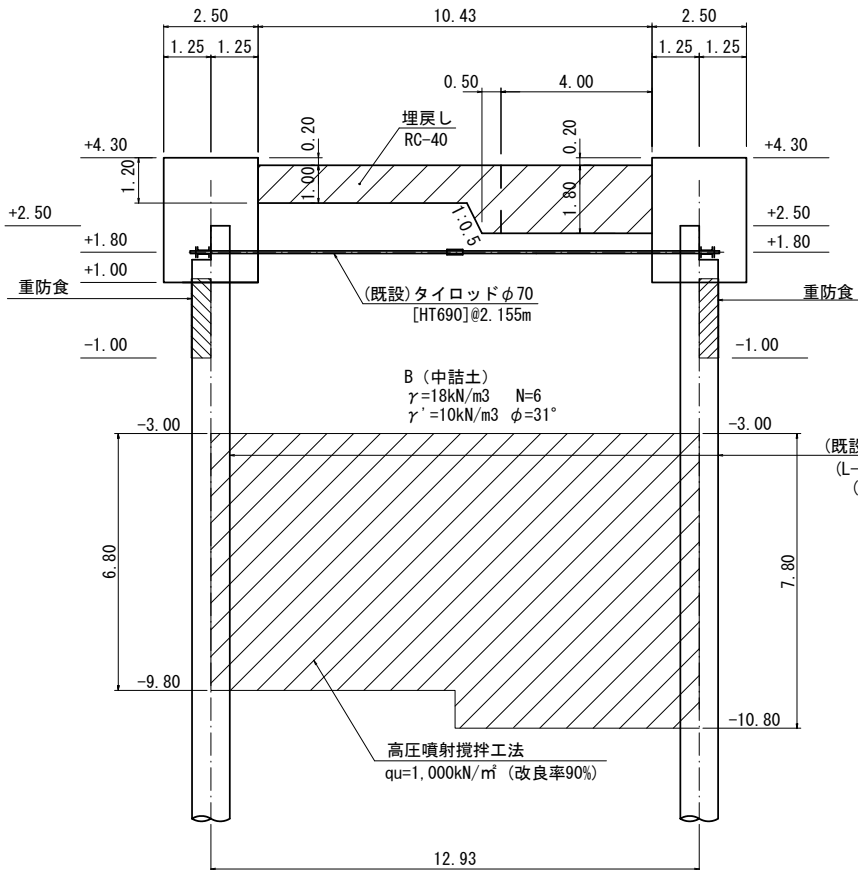
A-A 断面図

(地盤改良後床掘範囲)



(港外側)

H.W.L. +1.60  
L.W.L. ±0.00



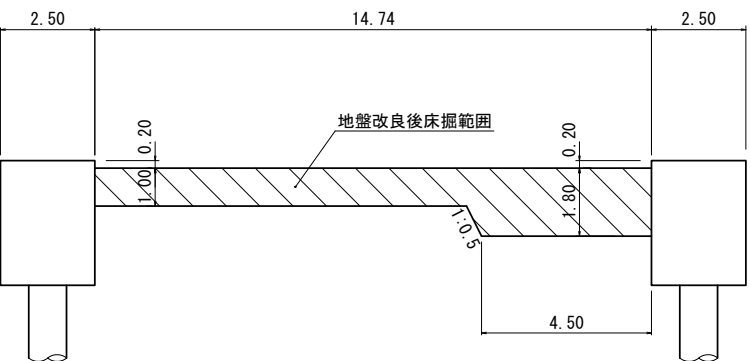
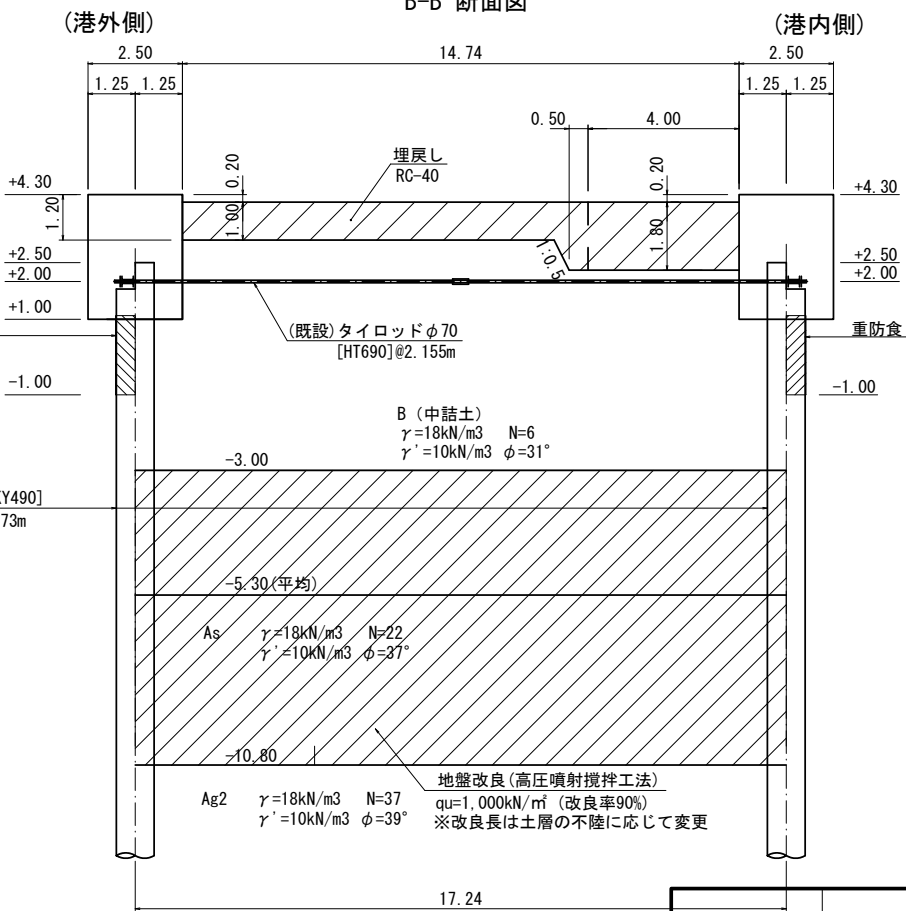
B-B 断面図

B-B 断面図

(地盤改良後床掘範囲)

(港外側)

H.W.L. +1.60  
L.W.L. ±0.00



地盤改良仕様

工 法 : 高压喷射搅拌工法 (FJT工法または同等工法)  
改良径 : φ2.2m, φ2.8m  
改良強度 :  $qu=1,000\text{kN/m}^2$   
改良率 : 90%

※事前に試掘等により既設タイロッドの位置を確認した上でこれに干渉しないように地盤改良の施工を行うこと。

(既設)鋼管矢板φ1,000×12t [SKY490]  
(L-T型継手), L=23.50m, @1.0773m  
(電気防食50年耐用)

地盤改良 (高压喷射搅拌工法)  
 $qu=1,000\text{kN/m}^2$  (改良率90%)  
※改良長は土層の不陸に応じて変更

注記

- 図中の寸法は m 単位である。
- 図中の高さは D.L. 表示である。  
D.L. ±0.00=T.P. -0.879m

施設番号

B-1-5

施設名

東第3波除堤